

会員投稿

## この頃の日々

伊勢崎市 平松 靖司

事務局から「近況を…」とのお話でしたが、退職して二年にもなりますのに、振り返ってみると何をしてきたか、何をしているのか、答えにも窮するお恥ずかしい次第です。

在職中は「ゆとり」もなく、時間や暇が欲しいと度々思いましたが、さて暇をたっぷり与えられますと逆に持て余し、何かをしたいとの思いで身体が疼くこともありました。

何の特技も趣味も持たない私は、退職後の新しい暮らしに戸惑いもしましたが、いつの間にか暇のある気楽な生活にも慣れ、その中での楽しみを見つけるようになりました。

前から旅行好きでしたので、在職中には考えられなかった家族旅行もできるようになり、ここ数年の間に九州から東北・北海道に到るまで、各地を殆どマイカーで随分と訪れました。

今年の夏は北海道へとレンタカーを利用して六泊七日の横断旅行に出かけました。小樽では旧き良き時代を回想し、旭川ではユーカラ織りや「雪の美術館」に目を奪われ、知床半島やオホーツクの海に感動したり、国後島も望見でき、北海道の人々が返還を望む気持も納得できました。

この道中は幸い天候に恵まれ、緑豊かな平原を名物のトウモロコシをかじりながらの気ままなドライブ旅は快適でした。

また近くの名所等は季節に合わせ、花や紅葉や温泉に妻や知人を誘い、日帰りドライブに出ますが、知らぬ地方を訪ねるのは楽しみで、これからも続けられそうです。

朝起きてすぐコーヒーを沸かし、新聞に目を通すのが一日の始めで、家の雑事の後読書するのも日課になりました。昨年より図書館に通い、興味をひく本を借り出し読んでいますが、これも楽しみのひとつになりました。

また図書館で各市町村の文化活動の様子もわかり、文化講演会や芸能等の鑑賞にも暇のある限り出かけ、文化の一端にも触れるように心がけています。

このような優雅とも怠惰ともいえるような日常ですが、決して満足はしていません。しかし古希を迎えた今は、ともあれ元気であればこれでも良いのではと思うようになってきました。昨年より「身体に良いこと」として簡単にできる一万歩の散歩を始め、当地にある観音堂や道祖神を巡りましたが、これからはサイクリングと併せ続けるつもりです。

このようなことで、今はあまり退屈も感じることなく、平凡な日を過ごしているこの頃の生活でしたが、先日は三十年振りに入院をして大腸ポリープの剔出手術を受けました。これは市で実施の成人病健診で見つかったもので、術後「ポリープの先端に癌化が認められた」との説明を受け、ホッと命拾いをした思いです。

皆様も健康診断は積極的に受けられて、気づかない疾病の早期発見と健康を保たれますように祈っております。 (おわり)